

© 発行 中京大学
〒466-8666
名古屋市昭和区八事本町 101-2
■広報部
TEL 052-835-7135
■スポーツ振興部
TEL 0565-46-6935
http://www.chukyo-u.ac.jp



中京大学スポーツ

学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ

2016(平成28)年

7月27日

第13号

リオで輝け 中京魂



(左から) 佐藤、中村、松田、長谷川、桑井、寺本各選手、佐々木、坂本コーチ

頑張れ、中京大勢！8月6日開幕のオリンピックリオデジヤネiro大会、9月のパラリンピック大会に中京大から現役、卒業生合わせて9人が参加する。内訳は選手7人とコーチ2人。7月17日には大学主催の壮行会が名古屋市内のホテルで開かれ、出席者約450人が選手らを激励した。(関連記事2、3面)

五輪代表選手のうち唯一の現役学生が、体操女子の寺本明日香選手(スポーツ科3、名経大市邨)。高校2年で出場したロンドンに続き2度目となった。

陸上競技男子棒高跳びの山本聖選手(2013年度体育卒、トヨタ自動車)は、初の五輪競技のラグビー17人制女子代表の桑井亜乃選手(11年度体育卒、アルカス熊谷)は陸上競技部に4大会連続の出場となつた。

競泳では男子100m背泳ぎの長谷川純矢選手(15年度スポーツ科卒、ミキハウス)が初、同800mリレーの松田丈志選手(08年度体育修了)は実

2度目だが、前回は400mバタフライで出場している。

また、体操女子のヘッド

育卒、スズキ浜松AC)も

2度目だが、前回は400mバタフライで出場している。

また、体操女子のヘッド



強化合宿で順調に練習をこなす長谷川選手
(鈴鹿スポーツガーデンで)

「予選から全力で行って
何としても決勝で泳ぎたい
です」。長谷川純矢選手は五
輪本番に向けて静かな口調
でそう語った。
「ふだんからどちらかと
言えど寡黙だ。だが、「こ
の試合だけは絶対に外せな
い」と狙つたときの集中力
と勝負強さには並はずれた
ものがある。

4月の日本選手権
100m背泳ぎ決勝がまさ
りだった。「オリンピックで
戦うには52秒台のタイムが
必要」だとわかっているか
りやろう」と大きいスト
ローケのまま見事に泳ぎ切
った。

代表入りしてからはそ
のまま見事に泳ぎ切
った。

（経済3 中野友梨香）

100背泳ぎ 長谷川純矢選手 「決勝で泳ぎたい」

800リレー 松田丈志選手 若手をけん引



4個目のメダル獲得に
意欲を燃やす松田選手

「結果を残すことで中京
大に恩返ししたい。オリン
ピックを見た高校生が中京
大に来たいと思ってくれ
ば、自分を信じて練習通
いにやろう」と大きいスト
ローケのまま見事に泳ぎ切
った。

4月の日本選手権
100m背泳ぎ決勝がまさ
りだった。ラスト15
m。「自分を信じて練習通
いにやろう」と大きいスト
ローケのまま見事に泳ぎ切
った。

（経済3 中野友梨香）

松田選手は、過去の五輪

競泳チームで最年長と
なる32歳の松田丈志選手
は、800mリレーで若手
選手をけん引する。「チー
ム全員が記録を上げていけ
る」「ズンバーレはこれまで
違ったが、いい雰囲気で練習
してきている。本番までに
課題は修正していく」「歴戦
の強者が経験のすべてをリ
テラードで出し切る。

中京大学のスポーツ情報 大学HPの「ス
ポーツ」(<http://sports.chukyo-u.ac.jp/>)、
facebook「スポーツ振興部」(左下QRコー
ド)で紹介しています。

「中京大学スポーツ」に関するご意
見は、スポーツ振興部(sports@mng.
chukyo-u.ac.jp)へお寄せください。

中京大学のスポーツ情報 大学HPの「ス
ポーツ」(<http://sports.chukyo-u.ac.jp/>)、
facebook「スポーツ振興部」(左下QRコー
ド)で紹介しています。

「中京大学スポーツ」に関するご意
見は、スポーツ振興部(sports@mng.
chukyo-u.ac.jp)へお寄せください。

十種競技 中村明彦選手 大舞台に気負いなし

6月の日本選手権で、最後の種目
1500mをトップでゴールする中村選手

「8000点を目指す
ノミに置いて、1種目ずつ
くらと戦います」。十種競技
の中村明彦選手は、2度目
のオリンピックでの競技イ
メージをこう語った。

五輪出場へのラストチ
ャンスだった日本選手権
(6月・長野)では自己記録
を大きく上回る8180点
で優勝。五輪参加標準記
録(8100点)を楽々と



五輪で雄飛

クリアした。土壇場で見せ
た圧倒的な強さに比べ、目
標が遠慮がちにも見えるの
は、ロンドン五輪(400
m障害予選失格)で、オリ
ンピックの舞台で力を発揮

する難しさを学んだからで
もある。さらに十種競技は、2
日間の長丁場を選手たちが
一緒に過ごしながら競い合
う。「お互いが敵でもあり
てはいる」。

「日本選手権と同じ。場
所が変わっても同じように
やります。世界選手権より
も記録も順位も上げたい」。
大舞台に対する気負いもな
く、一段上の期待が高まっ
た。

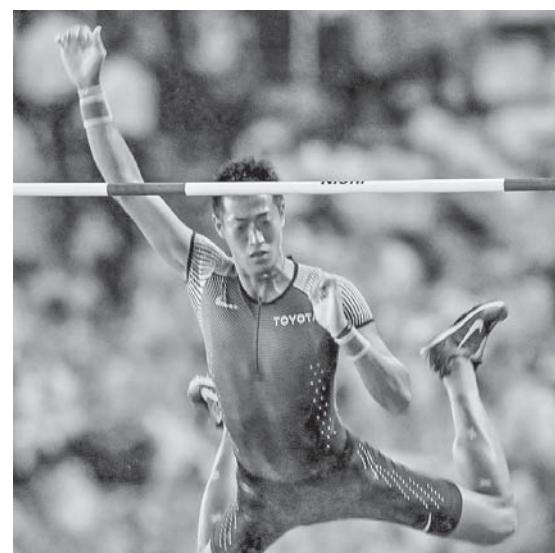
「日本選手権で見事な跳躍を披露した山本選手
にて行われた6月の日本選
手権で、降りしきる雨の中、
定を決めた」。

「(5m) 70は跳んでおき
たかった」と振り返ったが、
「まず5m30を跳んで記録
を残してから勝負する」と
いう思い通りの試合運びで
貴禄を見せた。

この2年、「5m80を跳
んでオリンピック入賞」を
目標に取り組んできた。記
録なしに終わった前回のロ
ンドン五輪後、2013年
の世界陸上で5m75を跳
び、日本人選手過去最高の
6位入賞を果たしたもの
の、その後、腰の故障などで
心身ともに低迷が続いた。
「これではいけない。も
う一度世界の舞台に立ちた
い」。一から競技に向き合
い。CISPの支援で腰痛
を克服すると、跳躍にも安
定感が増してきた。

「2度目(の五輪)は参加
するだけで終わるわけには
いません」。

「技術には自信」 棒高跳び 山本聖途選手



日本選手権で見事な跳躍を披露した山本選手

「(5m) 70は跳んでおき
たかった」と振り返ったが、
「まず5m30を跳んで記録
を残してから勝負する」と
いう思い通りの試合運びで
貴禄を見せた。

「技術的にはかなり、自
信が持てるようになってしま
った。並み居る強豪を交わ
し、2着に入った。記録は
参加標準と同タイムとなる
53秒49。五輪代表の座に滑
り込んだ。

「大舞台になるほど強
い」。佐々木コーチの長谷川
評だ。リオではその持ち味
をじっくりと發揮し、予選
一発目から52秒台を出せる
かが課題となる。

リオ五輪陸上競技リレ
ー種目では、女子の市川華
菜選手(12年度体育卒、ミズ
ノ)が400mと1600
m、男子の田村朋也選手(14
年度スポーツ科卒、住友電
工)が1600mで、代表候
補選手に挙げられた。しか
し、女子チームはリレー種
目の世界ランキングで出場
に届かず、男子は7月21日
に届かず、男子は7月21日
リレー種目の五輪出場
枠は16か国。男女とも当落
線上だった日本は7月も韓
国と国内の競技会で記録に
挑んだ。しかし、女子は両
種目とも17位以下となり、
出場枠に入れなかつた。

一方、男子1600mリ

レーは17位。ドーピング問
題に揺れるロシアが上位の
ため、スポーツ仲裁裁判所
の裁定を受けてのIOCの
判断によっては繰り上げ出
場の可能性もある。

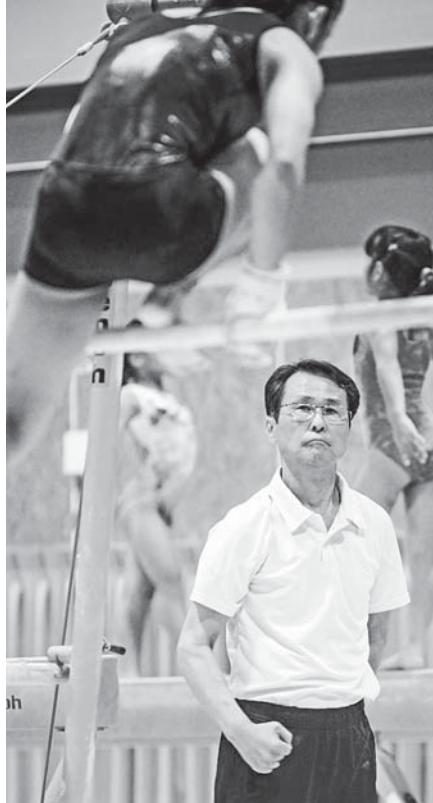
リレーの競争を待つ
代表候補の田村選手

「20年来の願いが叶いました」。女子体操日本チームの主将、寺本明日香選手を少女時代から指導してきた坂本周次さんは、日本人ヘッドコーチとして、寺本は日本人ヘッドコーチとなる。「私が成績を残し、日本人が続けるようになつてほしい」との思いは強い。

坂本さんは、中京大学体操競技部時代から指導者の道を歩んできた。育てた五輪選手は3人。20年前、アトランタ五輪に橋口美穂選手（当時日本大）、2008年北京の黒田真由選手（当時中京大）、前回真由選手（当時中京大）前回は3人。20年前、アトランタ五輪に橋口美穂選手（当時日本大）、2008年北京の黒田真由選手（当時中京大）、前回

日本人ヘッドコーチとなる。「私が成績を残し、日本人が続けるようになつてほしい」との思いは強い。

体操女子ヘッド 坂本周次さん 20年来の夢叶う



子供たちを指導する坂本さん（レジックススポーツで）



長谷川選手を指導する佐々木さん（中京大学プールで）

代表」「チに2氏

水泳部の佐々木祐一郎コーチは、世界選手権も含めていわゆる「A代表」のコーチに初めて選抜された。これまでユニアーシアード、ワールドカップなど代表コーチ経験は豊富だが、今回は一つ上の舞台での戦いとなる。

リオ代表選手のうち自分が育成したのは、100m背泳ぎの長谷川純矢選手一人だが、競泳チーム首脳陣から交代の矢が立った。「言われた時は自分自身が一番びっくりしました」とその時の心境を振り返る。

本番では当然のことながら長谷川選手だけでなく、自由形の短距離選手が集う400mリレーなどを担当す

競泳短距離 佐々木祐一郎さん

「最善を尽くす」



リオ五輪の選手団を支える代表コーチとして、体操女子の坂本周次ヘッドコーチ、競泳の佐々木祐一郎コーチが参加する。両コーチともオリンピックは初めての出場だが、国際経験は豊富だ。日本選手たちの表彰台、入賞に向けて「選手たちが競技に専念できるように力を尽くしたい」と語っている。（本文記事1面）

坂本さんは、中京大学体操競技部時代から指導者の道を歩んできた。育てた五輪選手は3人。20年前、アトランタ五輪に橋口美穂選手（当時日本大）、2008年北京の黒田真由選手（当時中京大）、前回

日本人ヘッドコーチとなる。

「私が成績を残し、日本人が続けるようになつてほしい」との思いは強い。

坂本さんは、中京大学体操

競技部時代から指導者の道を

歩んできた。育てた五輪選手

は3人。20年前、アトランタ

五輪に橋口美穂選手（当時日本大）、2008年北京の黒田真由選手（当時中京大）、前回

日本人ヘッドコーチとなる。

「私が成績を残し、日本人が続けるようになつてほしい」との思いは強い。

坂本さんは、中京大学体操

競技部時代から指導者の道を

歩んできた。育てた五輪選手

は3人。20年前、アトランタ

五輪に橋口美穂選手（当時日本大）、2008年北京の黒田真由選手（当

